

遺伝子診療部の沿革

1996年「遺伝子診療相談室」開設

2001年「遺伝子診療部」発足

2013年「家族性腫瘍外来」設置

2016年「IRUD(未診断疾患イニシアチブ)」

チーム医療の実践

「遺伝子診療部アソシエイツ」全32診療科と連携

疾患領域単位で複数診療科とミーティング実施

「TSC(結節性硬化症)ボード」

「マルファン・ユニット(結合織疾患)」

「がんゲノムのエキスパートパネル」

「HBOC(遺伝性乳がん卵巣がん症候群)ユニット」

「VHL(フォン・ヒッペル・リンドウ病)ユニット」

「膵臓ユニット」家族性膵癌登録の対応

「周産期カンファレンス」、「遺伝性消化管腫瘍サブユニット」など



遺伝診療部スタッフ紹介

医師

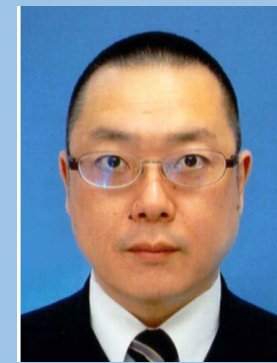


部長:万代昌紀



副部長:山田重人

非常勤医師



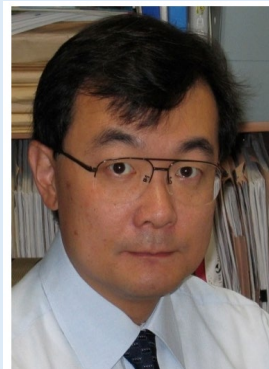
三宅秀彦



玉置知子



小杉真司



和田敬仁



中島 健



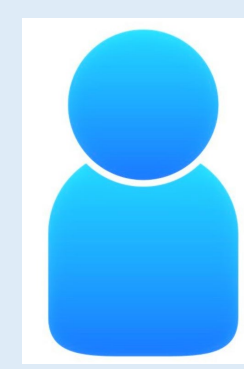
山田崇弘



岡野高之



川崎秀徳



岡 知美

認定遺伝カウンセラー



吉田晶子



鳥嶋雅子



本田明夏



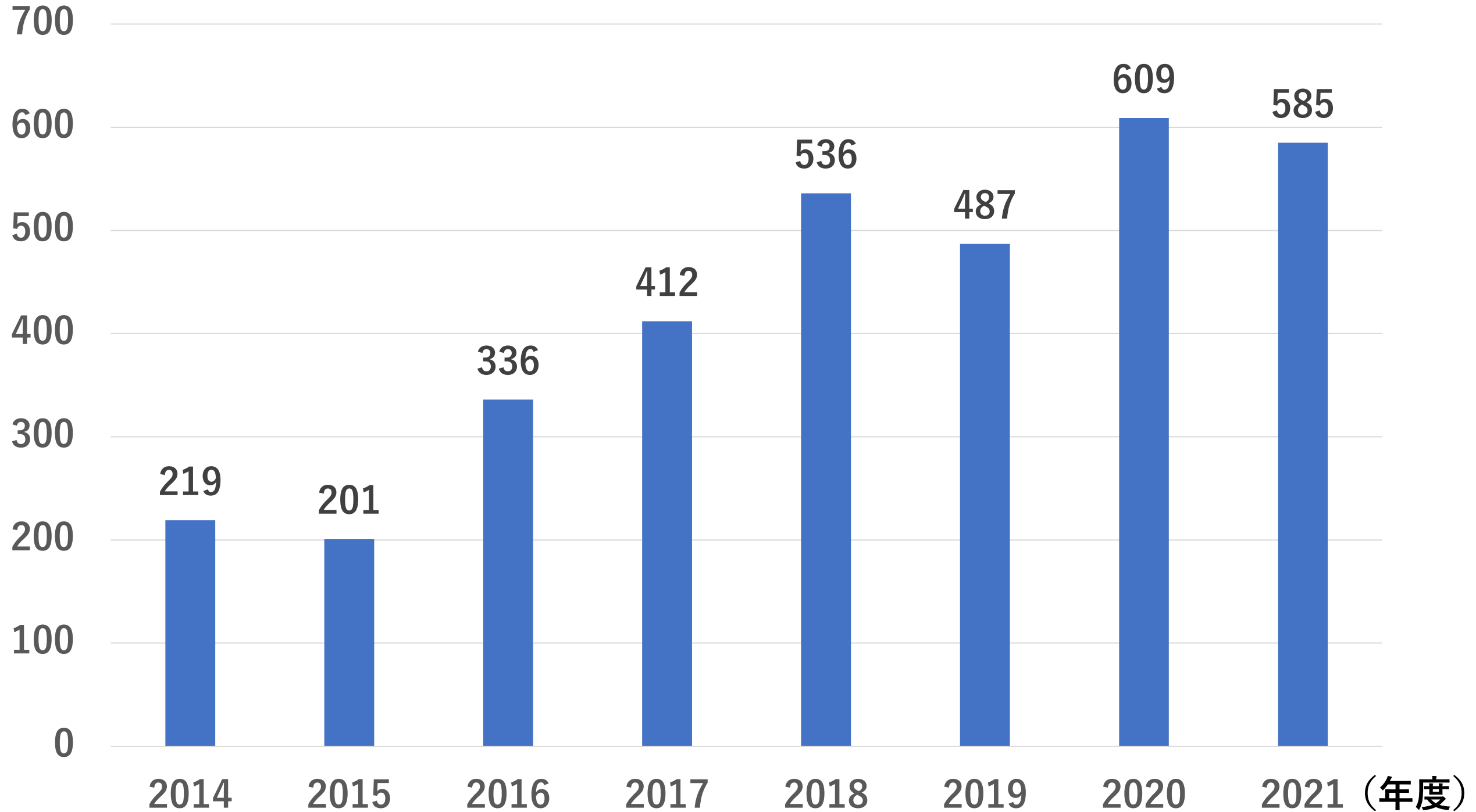
稲葉 慧



村上裕美

遺伝カウンセリング件数の推移

(件数)



こんなお悩みありませんか？

主治医に遺伝子検査を勧められたけど、
良くわからなかった



家族にがんの人がいないのに、
遺伝性といわれたのはなぜ？



身内にがんの人が多いため、
うちはがん家系？



赤ちゃんに染色体異常の可能性があると
言われた。これからどうなるの…？

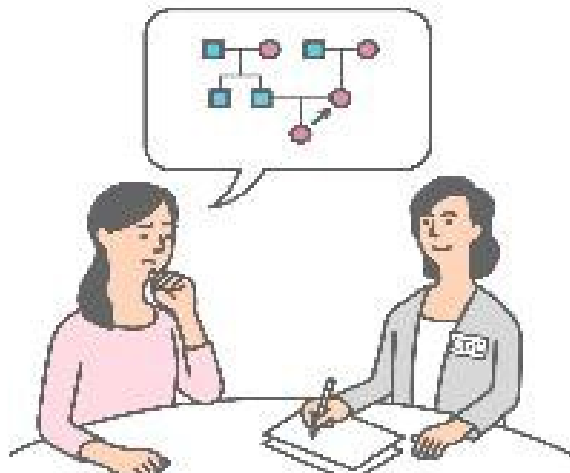
息子に婚約者を紹介された。
実は遺伝病といわれる身内が
いることを、伝えるべきか？

…そんな時に、ご相談ください！

遺伝カウンセリングは、遺伝に関わる悩みや不安のある方、
そのご家族を含め、どなたでも利用できます。

遺伝カウンセリングの流れ

遺伝性腫瘍の場合(一例)



相談内容の確認
家族歴の確認



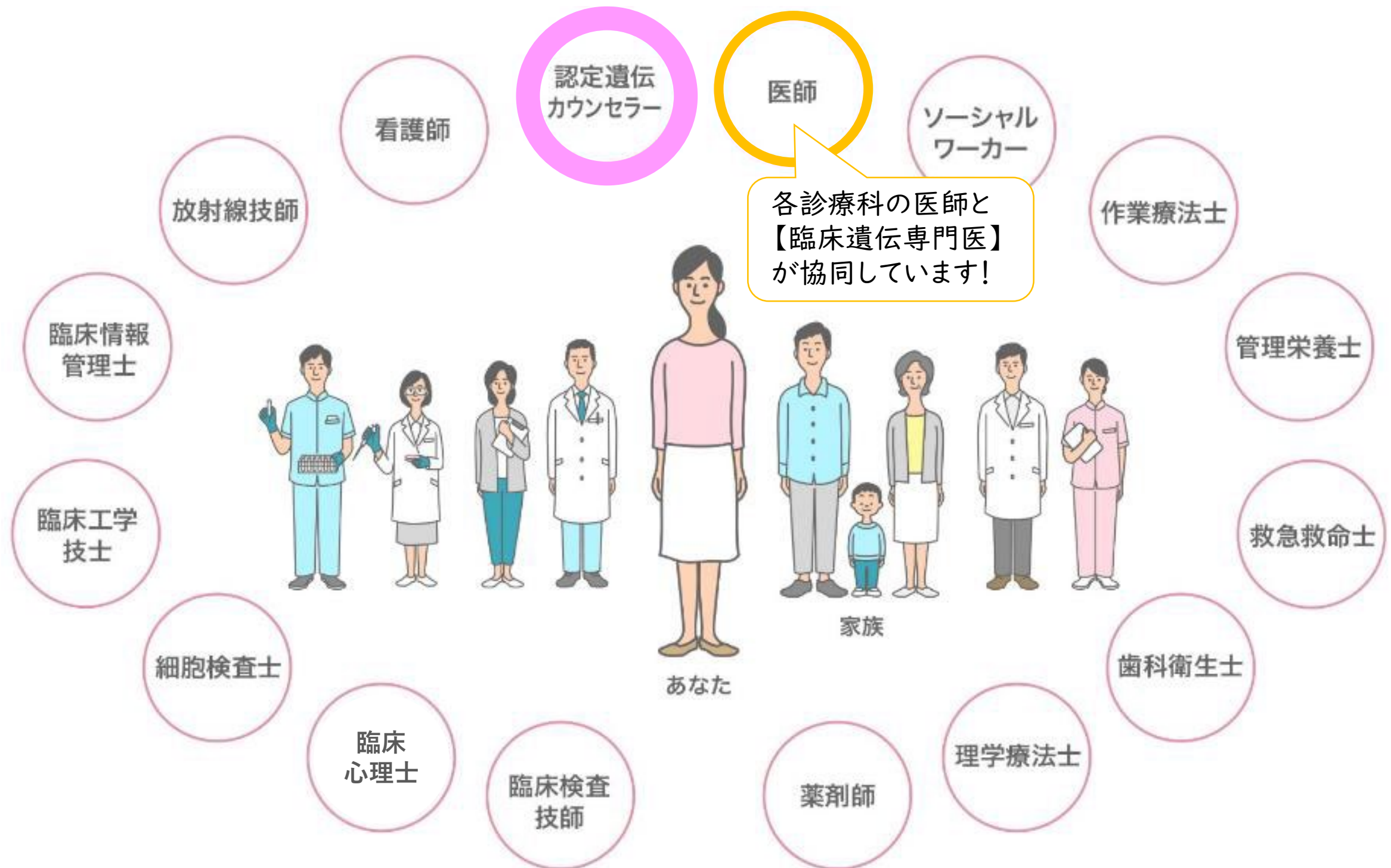
情報提供
疑問点の整理



自分らしい選択
(受検、再検討など)
今後の予定の確認

臨床遺伝専門医と認定遺伝カウンセラーが、正確な医学的情報を分かりやすくお伝えした上で、ご自身の力で医療技術や情報を利用して問題を解決できるよう、心理・社会的な面も含めサポートいたします。

私たちはチーム医療の一員です！



予約の方法

外来受診の際や病棟などで、担当の先生とご相談のうえ、ご連絡いただくこともできます

電話:075-751-4350

受付:午後1時~4時30分まで(平日)

Web予約フォーム

→ご連絡いただいたのちに、電話で予約手続きを進めます

または

 ご相談内容のお伺い

ご相談のきっかけ、ご家族のことなどお聞きします

日時、担当医の調整

内容に応じ、専門のスタッフ、来談日を調整します

予約日の決定



遺伝カウンセリング当日

スタッフ一同、お待ちしております!



*1週間以上たっても遺伝子診療部 (kyotocgu@gmail.com)からの連絡がない場合、左記、遺伝子診療部電話までお電話をお願いします(メールがはじかれている可能性があります。)

費用 (※健康保険は適用されません)

初診: 9,900円/60分+4,950円/30分毎

再診: 2,530円/15分毎

遠隔診療

PCやスマートフォンを活用した
遠隔遺伝カウンセリングも実施しています

同伴者

ご家族なども一緒に来ていただけます

遠隔診療（オンライン遺伝カウンセリング）

- ・ご自身のスマートフォンやパソコンを利用して、遠隔で遺伝カウンセリングを受けることができます。
- ・電話診療とは違い、お互いの顔を見ながら話をするので、安心してご相談いただけます。
- ・画面上で資料を供覧しながらわかりやすくご説明します。また、当日使用した資料は後日郵送いたします。

体調やご都合によって直接来院することが難しい方も遺伝カウンセリングを受けることができます。また、遠方にいるご家族だけオンラインで参加いただくことも可能です。

接続の仕方も予約時にご案内しますので、お気軽にご相談ください！

